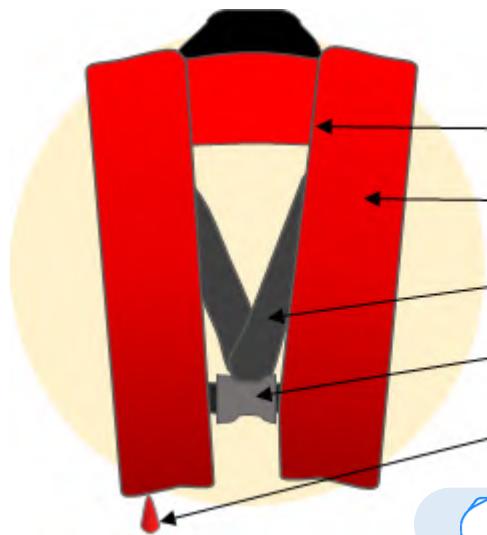




膨脹式救命胴衣を着用する前に点検を行いましょ！



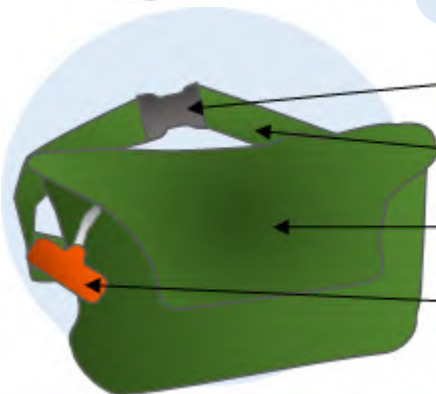
首かけタイプ



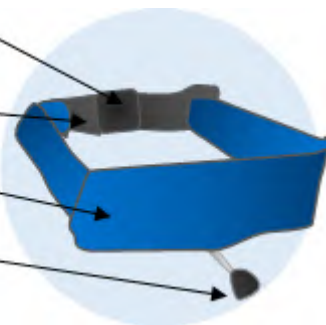
- 糸がほつれたり、切れたりしていませんか？
- 浮力部が損傷していませんか？
- ベルトが損傷していませんか？
- バックルが破損していませんか？
- 作動索は外に出ていますか？



ポーチ・ベルトタイプ



- バックルが破損していませんか？
- ベルトが損傷していませんか？
- 浮力部が損傷していませんか？
- 作動索は外に出ていますか？



このほかに、未使用のボンベが確実に取り付けられていることなども点検しましょう。

また、自動膨脹式・手動膨脹式の救命胴衣が膨らまないときは作動索を引いたり、膨らみが足りないときは注入口から呼気を注入することができます。



本年5月5日、小型船から2名が転落しました。2名とも膨脹式救命胴衣を着用していました。しかし、1名は膨脹しましたが、もう1名は動作不良により膨脹せず、死亡が確認されました。

膨脹式救命胴衣を使用する場合は、「メーカーの取扱説明書」に従って**保守・点検**を行ってください!!!

詳しくは、日本小型船舶検査機構が発行している『小型船舶用膨脹式救命胴衣「保守・点検」マニュアル』をご参照下さい。

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609



漁船かわら版

検索

みちのく漁船かわら版URL>>> <http://www.kaiho.milt.go.jp/02kanku/kawaraban/index.html>

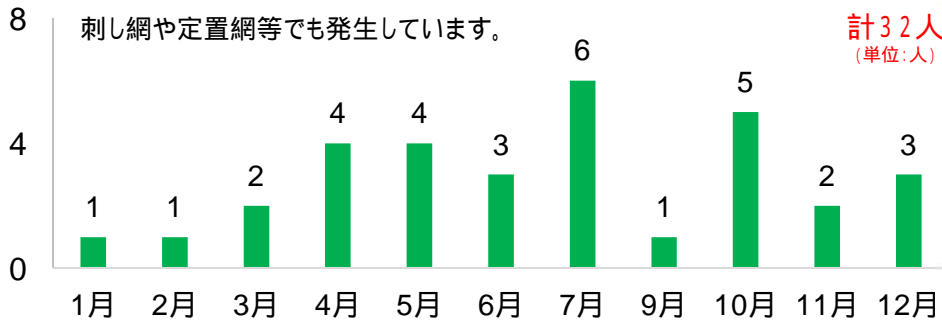
ラインローラー等による巻き込まれ事故に注意!!

漁網や漁具付属のロープを巻き揚げの際、ラインローラーやローラーに指や服を巻き込まれ、骨折するなどの事故が発生しています。

最悪の場合、命に関わる事故に繋がることがあります。**手や服を巻き込まれないよう十分注意**し、安全に作業を行ってください！

もしも、作業中に事故等が発生した場合は、直ちに**救急車を手配**するとともに、**118番通報**をしましょう。

過去5年(H23-H27)ラインローラー等による巻き込み事故発生状況



「発航前の検査義務」「見張りの実施義務」が処分対象に！

平成28年7月1日から、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則の一部改正により小型船舶操縦者の遵守事項である「発航前の検査義務」「見張りの実施義務」が処分対象になります。

違反内容	違反点数
酒酔い等操縦	3点
危険操縦	
自己操縦義務違反	
見張りの実施義務違反	2点
救命胴衣の着用義務違反	
発航前の検査義務違反	

発航前に点検を行いましょ！

燃料

燃料は十分ありますか
燃料こし器の目詰まりはないですか
燃料コックを開けましたか

エンジンオイル

オイルは規定量ありますか
エンジンから漏れはないですか
定期的に変換していますか

バッテリー

十分な電圧はありますか
端子に緩みはないですか
バッテリー液は十分ありますか

冷却水

冷却水は規定量ありますか
海水用こし器の目詰まりはないですか
海水取入弁は開けましたか

エンジン

運転音、排気ガスの温度、臭いは正常ですか
冷却水排出状況、温度及びオイル圧力は正常ですか
機械回転数は正常ですか

これらの違反をすると違反点数が累計により**免許停止などの対象**となる場合があります!!

制度概要については、国土交通省が提供している「ハロー！フレッシュポートライフ」をご参照下さい。

H28 東北地方 漁船事故発生状況 (5月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
9隻	0隻	5隻	0隻	2隻	0隻

死者数：0人